

【水平調整タイプ】TFB1シリーズ 施工手順書

◆安全に関する重要な内容です。

施工のまえに本施工手順書を必ずお読みください。

施工後は本施工手順書も含め添付品をお客様へお渡しください。

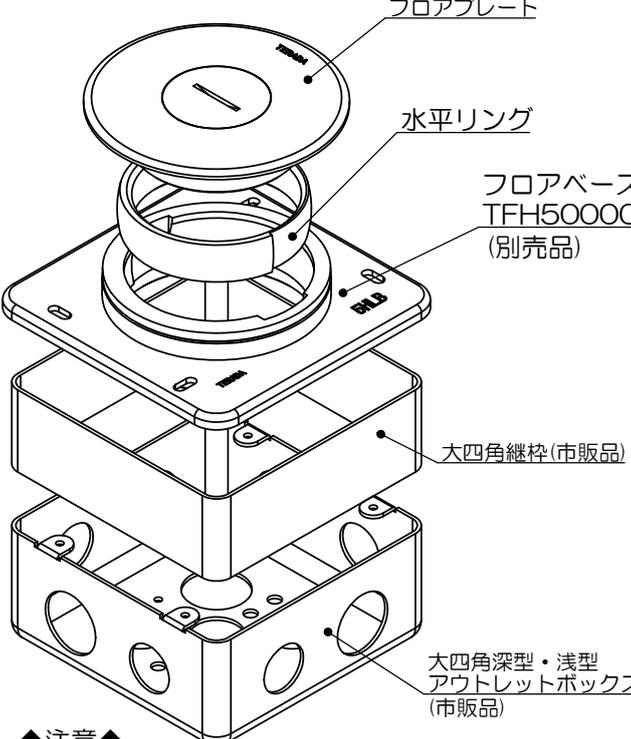
※警告：取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う恐れがある。

注意：取扱いを誤った場合、使用者が軽傷または物的損害を負う恐れがある。

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ◆製品の改造はしないでください。 ⇒故障の原因となります。 ◆重いものを落としたり、ぶついたり等強い衝撃を与えないでください。 ⇒製品が破損する原因となります。

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ◆水や洗剤・ワックス等を使用しないでください。 ⇒表面の変色の原因となります。 ◆通行の障害となる様な場所や机の下等、製品が蹴られる様な場所に施工しないでください。 ⇒製品の破損・故障の原因となります。
 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ◆容易に点検できる乾燥した場所に施工してください。 ⇒故障の原因となります。 ◆床に堅固に取付けてください。 ⇒故障の原因となります。

◆部品構成と名称



フロアプレート

水平リング

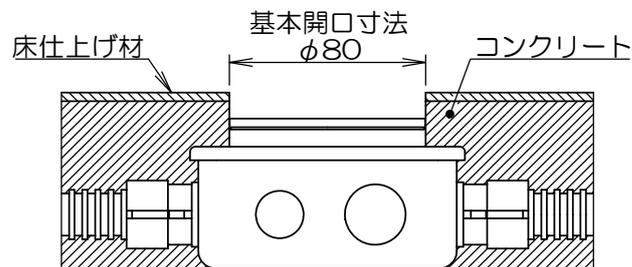
フロアベース TFH50000 (別売品)

大四角継棒 (市販品)

大四角深型・浅型 アウトレットボックス (市販品)

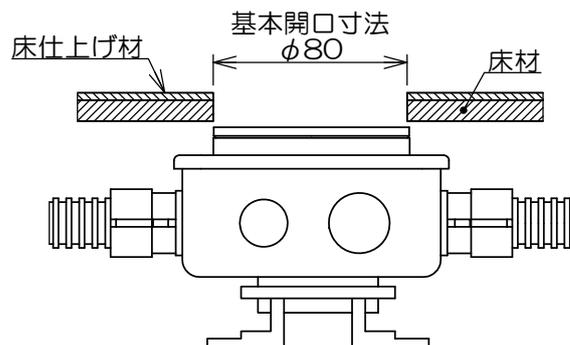
◆注意◆
本製品をご使用になる場合、別途フロアベース「TFH50000」が必要になります。

床面の開口



打ち込みの場合

ボックス打ち込み後、フロアベース上部のコンクリートにハツリ作業を行ない、床仕上げ材にも同じ開口を施します。



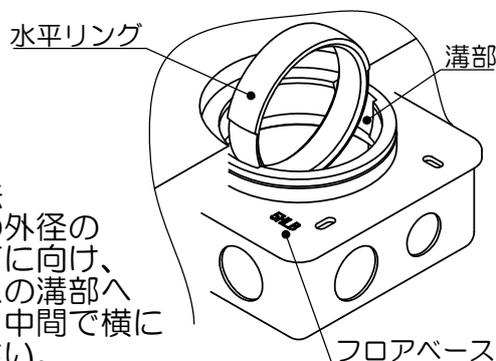
二重床の場合

ボックス固定後、フロアベース上部の床材と床仕上げ材に同じ開口を施します。

施工方法

1 水平リングのセット

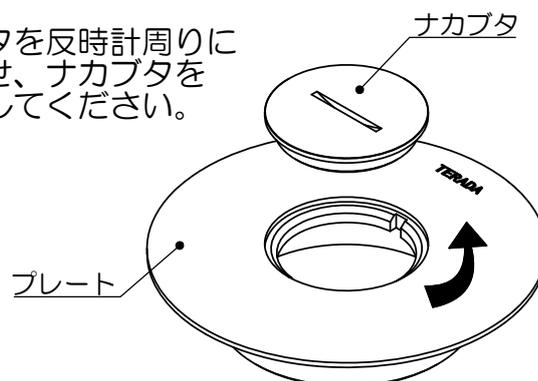
プレート付属品の水平リングを外し、フロアベースにセットしてください。



●セット方法
水平リングの外径の小さい方を下に向け、フロアベースの溝部へ落とし込み、途中で横に倒してください。

2 ナカブタを外す

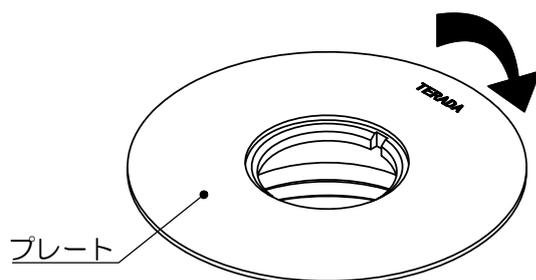
ナカブタを反時計周りに回転させ、ナカブタを取り外してください。



◆注意◆
ナカブタは再度使用しますので、紛失しないようご注意ください。

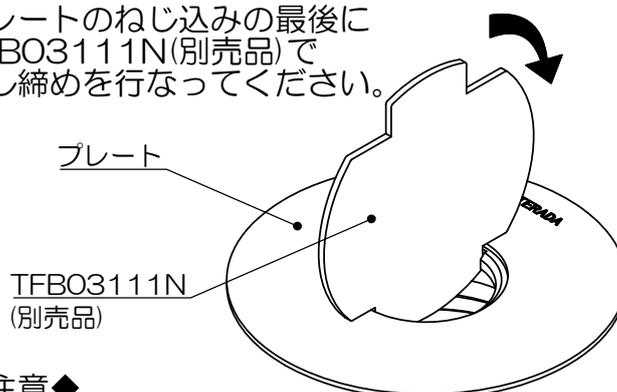
3 プレートの固定

プレートをフロアベース内の水平リングへ矢印の方向にねじ込んでください。



4 増し締め

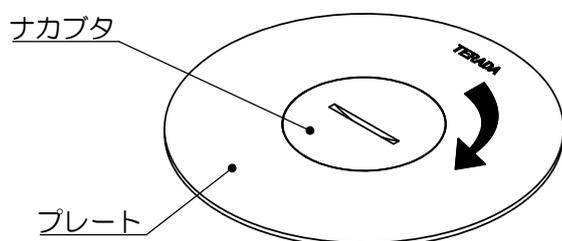
プレートのねじ込みの最後にTFB03111N(別売品)で増し締めを行なってください。



◆注意◆
締付け過ぎにご注意ください。破損の原因になります。

5 ナカブタを締める

ナカブタを時計回りに回転させ、締めてください。



■ お問い合わせ先

株式会社TERADA

東日本：042-795-7648 / 西日本：06-6350-1361